

床下の状態

床下の確認範囲 

- 1: 過半の部分は確認できた(5割超9割未満)
- 2: 過半の部分は確認できなかった(1割以上5割以下)
- 3: 水周りで確認できない箇所があった

- 4: 点検口周辺のみ、または一部(1割未満)
- 5: まったく確認できなかった

確認部位と範囲	該当	項目	なし	あり
土台及び床組	接合部の割れ			
	腐朽、または蟻害の跡			
基礎のうち、屋外に面している立ち上がり部分	0, 5mm以上のひび割れ			
	鉄筋の露出が伴う欠損			
	その他			
基礎のうち、耐圧版および、屋外に面しない基礎立ち上がり部分	布基礎	0, 5mm以上のひび割れ		
		鉄筋の露出が伴う欠損		
	防湿処置あり(コンクリートなど)			
	ベタ基礎	0, 5mm以上のひび割れ		
		鉄筋の露出が伴う欠損		
	その他			
東	鋼製または樹脂製	緩み		
		浮き		
	木製	腐食		
		浮き		
全般(確認できた範囲にて)	蟻道			
	その他			